

川崎市フットサルリーグ要項(募集募集)

1. 大会名 第27回川崎市フットサルリーグ2024
2. 主催 特定非営利活動法人 川崎市サッカー協会
3. 主管 川崎市サッカー協会フットサル委員会
4. 期間 2024年4月～2025年1月
令和6年4/13(土)、5/6(月祝)、6/15(土)、7/13(土)、8/17(土)、9/23(月祝)、
10/26(土)、11/16(土)、12/21(土)、【令和7年1/18(土)[予備日]】
(なお、令和7年2/8(土)、2/9(日)、3/22(土)または3/23(日)にカップ戦を予定)
5. 会場 川崎市宮前スポーツセンター(川崎市宮前区犬蔵1-10-3)
(※会場への問い合わせはご遠慮ください)
6. 募集チーム数 最大10チーム
 - ① 前年度参加チームを優先する。
【前年度参加チーム】
ALGEMMA、カメムシFC、FC旭、IKUSAGA FC、なんでやねん、
los cluza、Buzz Funny、Viajante S.l.F.C.、油少なめ、ジオックス大和
 - ② 応募多数の場合は先着順とする。
7. 参加資格
 - ① チーム代表者は、川崎市在住または在勤で、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
 - ② チームに所属する競技者は15歳(高校生)以上によって構成されていれば、男女の性別は問わない。
 - ③ 選手登録人数は最大30名(外国人選手の登録は制限しない)とし、役員は最大4名とする。
なお、出場選手の未登録・未エントリー及び二重登録が判明した場合、違反したチームの試合は不戦敗とし、その後の措置は規律委員会(※川崎市サッカー協会フットサル委員会内に設置する)で決定する。
 - ④ フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、正・副2着のユニフォームを必ず携行すること。
 - ⑤ 参加チームは、傷害保険(スポーツ安全保険等)への加入していること。
 - ⑥ やむを得ず参加できない試合ができてしまった場合は、試合前日までに、川崎市サッカー協会フットサル委員会に申し出ること。なお、事前連絡なく、チームが試合を放棄した場合、その後の措置は規律委員会で決定する。
 - ⑦ 参加チームは、会場施設所定のルールを順守すること。なお、出場選手が開所施設所定のルールを守らなかった場合(ごみの持ち帰りなど)、その後の処置は、規律委員会で決定する。
 - ⑧ ゴール・ベンチ・記録席等は、第1試合のチームが設置し、最終試合のチームが撤収する。なお、設置・撤収を怠ったチームの処置は、規律委員会で決定する。
8. 競技形式
 - ① 開催期間内において、10チーム総当りによるリーグ戦を行い、年間順位を決定する。
(※チーム数が定数に満たない場合は、競技形式の変更もあり得る)
 - ② 年間順位の決定方法は、勝点が多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝点は、勝ち3点、引分け1点、負け0点とする。
ただし、勝点が同点の場合は、以下の順序によって決定する。
 - イ) 当該チーム間における直接の対戦成績
 - ロ) 当該チーム間の得失点差
 - ハ) 当該チーム間の総得点数ニ) 下記の計算による警告、退場のポイントが少ないチーム

イエローカード1枚	1ポイント
イエローカード2枚によるレッドカード	3ポイント
レッドカード1枚	3ポイント
イエローカード1枚に続くレッドカード	4ポイント

ホ) 当該チーム間での抽選

(※「当該チーム」とは、勝点が高点となったチームを意味する)

- ③ あるチームの帰責によって試合開催が不能または中止となった場合(不戦敗を含む)、そのチームは0対3で敗戦したものとみなす。なお、放棄試合であった場合、その対戦チームには勝点3点、不戦敗チームに勝点▲1点とする。
- ④ 不測の事態により、リーグ戦を全試合消化出来ない状況になった場合、川崎市サッカー協会フットサル委員会が定める既定数の試合を消化していれば、その時点での順位を最終の年間順位とする。

9. 競技会規定

本大会の実施年度における日本サッカー協会「フットサル競技規則 2023/2024」による。

ただし、以下の項目については、本大会規定を別途、定める。

① ピッチ 原則、40m×20m(ただし、会場所定のサイズを優先する)

② ボール 日本サッカー協会検定球を使用する。

試合球は、川崎市サッカー協会フットサル委員会が準備する。

③ 競技者の数

イ) 交代要員の数: 14名以内

ロ) ベンチに入ることができる人数: 18名以内(交代要員14名以内、役員4名以内)

ハ) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 制限しない

試合の成立人数は3名とし、試合開始時刻に揃わない場合、当該チームは不戦敗とする。

④ 競技者の用具

イ) ユニフォーム

フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも、ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正・副を用意し、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを、各試合に必ず携帯すること。

なお、アンダーシャツ、アンダーショーツ・タイツについては、チーム内で統一されていれば、競技規則で定める色と別の色(黒、白等)を使用することを認める。

その他の事項は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

ロ) シューズ

靴底は接地面が鉛色、白色または無色透明のフットサルシューズのみ使用可能とする。

(スパイクシューズ・着色・ノンマーキングシューズについては認めない)

ハ) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブス(これを同等のもの)を用意し、着用しなければならない。

⑤ 試合時間

各ピリオドの試合時間は、30分間のランニングタイム(ただし、最後1分間はプレーイングタイム)とする。

ハーフタイムのインターバルは5分間とする。なお、ハーフタイムに、各チームのベンチを交代すること

⑥ 試合開始時に最小3人の競技者がいる状況において、試合開始前に提出されたメンバー表に記載された競技者が試合開始時刻に不在の場合、その競技者の以下のとおりとする。役員も同様の取り扱いとする。

イ) 試合開始(第1ピリオドのキックオフ)後に、ピッチに到着した場合

その競技者は、当該試合の第1ピリオドには出場できない。ただし、主審・第2審判の承認を得た上で、ベンチに入ることは認めるが、その場合、選手と区別できる服装を着用しなければならない。

ロ) 試合開始後から第2ピリオド開始前までの間に、ピッチに到着した場合

その競技者は、第2ピリオドのキックオフまでに、主審・第2審判の承認を得た上で、第2ピリオド開始時から当該試合に出場することができ、ベンチに入ることもできる。

ハ) 第2ピリオドのキックオフ後に、ピッチに到着した場合

その競技者は当該試合に出場することはできず、ベンチに入ることもできない。

10. 懲戒罰

① 本大会期間中に警告を累積3枚受けた選手は、次の1試合に出場できない。

② 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置は、その内容に応じ

て日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、規律委員会で決定する。

③ 懲戒罰の累積は、本大会以外の試合には持ち越さない。

11. 審判およびオフィシャル

① 審判は、川崎市サッカー協会フットサル委員会より主審・第2審判を派遣する。

② タイムキーパー・記録・ボールパーソン及び駐車場係(計4名)は割当てに従い、各チームで担当する。

12. 参加費(代表者会議で決定)

① 川崎市サッカー協会登録費 15,000円

② リーグ参加費 12,000円/1試合

天候等の事由で実施できない日があった場合は、原則、年度内に限り、日程を順延する。不慮の事由で中止になった場合も、原則、参加費の返金を行わない。

13. 代表者会議

会議は行わず、疑問意見はメール等にて連絡、集約の上、フットサル委員会が最終決定する。

14. 参加費振込期日・振込口座

後日、参加チームに連絡する。

期日内に参加費の振込が確認できない場合は、本大会への参加を認めない。

15. 参加申込先

川崎市サッカー協会フットサル委員 中野

Eメール : yutaka_nf4@ouutlook.jp

16. その他

① 試合中の事故・負傷については、当該チームの責任において処置する。

② 会場内での事故について、主催者は免責される。